

2018年2月期 決算説明会

2018年4月4日



株式会社東京個別指導学院

(東証1部 4745)

2018年2月期 業績ハイライト 中期経営計画 Dynamic Challenge 2017 の足跡

株式会社東京個別指導学院 執行役員 CFO 阿川靖

【対前期】増収·増益

(百万円)

	前 期 (17.2月期)	当 期 (18.2月期)	対前期差	前期比
売 上 高	17,909	19,175	+1,266	107.1%
売 上 原 価	11,049	11,699	+650	105.9%
売 上 高 原 価 率	61.7%	61.0%	-0.7%	-
売 上 総 利 益	6,859	7,475	+615	109.0%
売 上 高 総 利 益 率	38.3%	39.0%	+0.7%	-
販 管 費	4,553	4,841	+287	106.3%
売上高販管費比率	25.4%	25.2%	-0.2%	-
営 業 利 益	2,305	2,634	+328	114.2%
売上高営業利益率	12.9%	13.7%	+0.9%	-
経 常 利 益	2,308	2,636	+328	114.2%
売上高経常利益率	12.9%	13.7%	+0.9%	-
当 期 純 利 益	1,438	1,744	+306	121.3%
売上高当期純利益率	8.0%	9.1%	+1.1%	-

売上・段階利益とも計画を達成

(百万円)

	18.2期 計 画	18.2期 実 績	計画差	計画比
売 上 高	18,800	19,175	+375	102.0%
営 業 利 益	2,560	2,634	+74	102.9%
売上高営業利益率	13.6%	13.7%	+0.1%	-
経 常 利 益	2,560	2,636	+76	103.0%
売上高経常利益率	13.6%	13.7%	+0.1%	÷
当 期 純 利 益	1,690	1,744	+54	103.2%
売上高当期純利益率	9.0%	9.1%	+0.1%	-

生徒数は堅調、講師力の充実

売上高

対計画 375百万円の超過達成

対前期 328百万円の増益 対計画 74百万円の超過達成

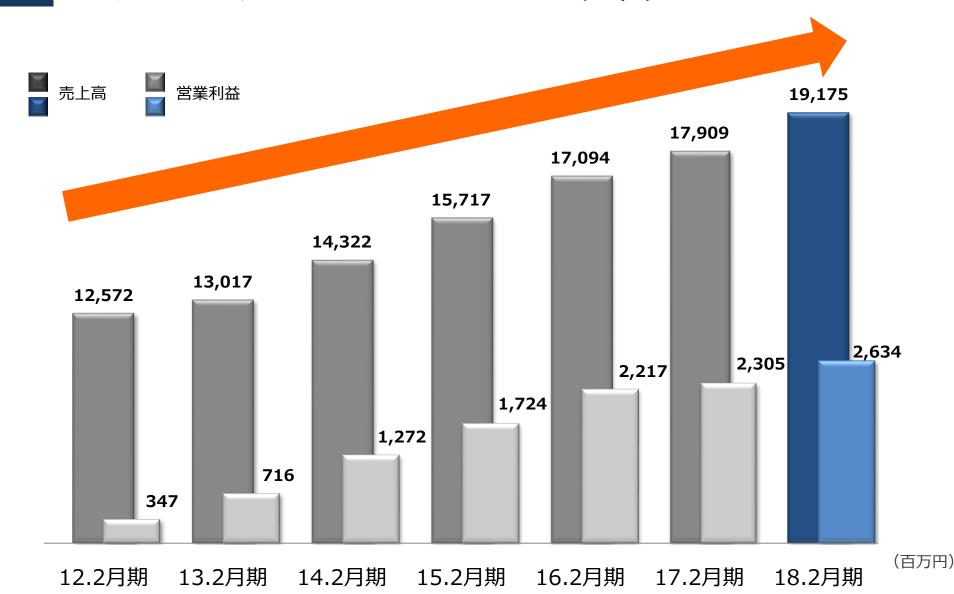
営業利益

入会者数の推移、小中高バランスよ く成長し、堅調な授業料売上

対前期1,266百万円の増収

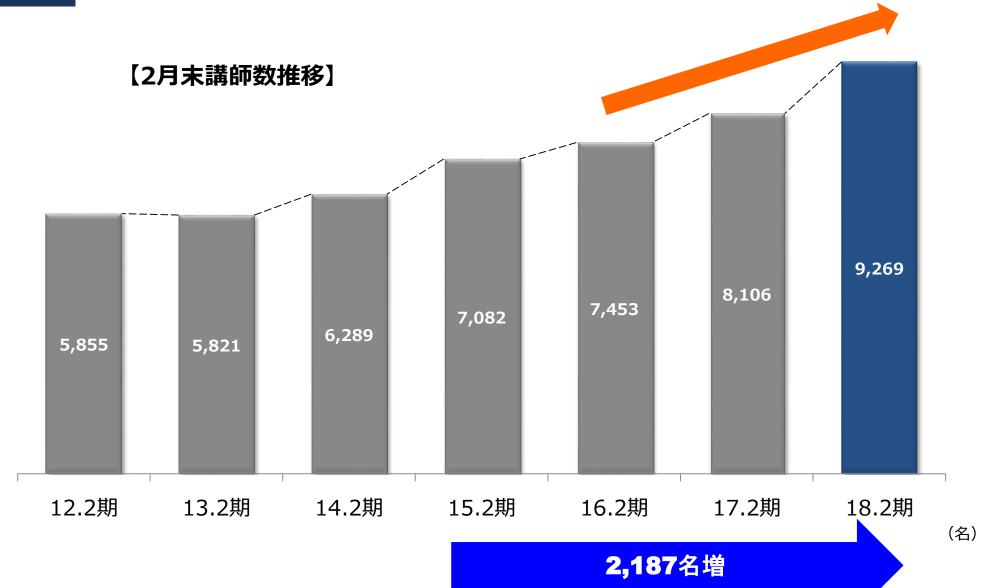
- ▶ 講師層の厚みを背景に提案力を強 化、講習会売上高の増加による顧 客単価の向上
- ▶ 売上高の超過達成が主要因
- ▶ 入会者数、在籍生徒数増加に対応 する講師育成費用、教室キャパシ ティ拡大対応など積極的な投資
- ▶ メディアシフトの推進により広告宣伝 コストを抑制しつつ顧客接触機会の 拡大を両立

6期連続の増収増益を実現



7

優秀な講師の採用・育成



ニーズの高い地域への集中的な拡大

販売効率アップ、採用効率アップ、地域ごとのシェア拡大

数会物	2015年2月期	2016年2月期	2017年2月期	2018年2月期
秋 主奴	2 1 8	2 2 5	2 3 0	2 4 0

	新規開 役 10 教室			
恵比寿教室(東京都渋谷区) 2017年3月		久我山教室 (東京都杉並区) 2017年12月		
五反田教室 (東京都品川区) 2017年3月 町屋教室 (東京都荒川区) 2017年6月		駒沢大学教室(_{東京都世田谷区}) 2018年2月		
		秋葉原教室(東京都千代田区) 2018年2月		
	JR茨木教室(大阪府茨木市) 2017年6月	朝霞台教室(埼玉県朝霞市) 2018年2月		
	芦屋教室(兵庫県芦屋市) 2017年6月	人形町教室(東京都中央区) 2018年2月		

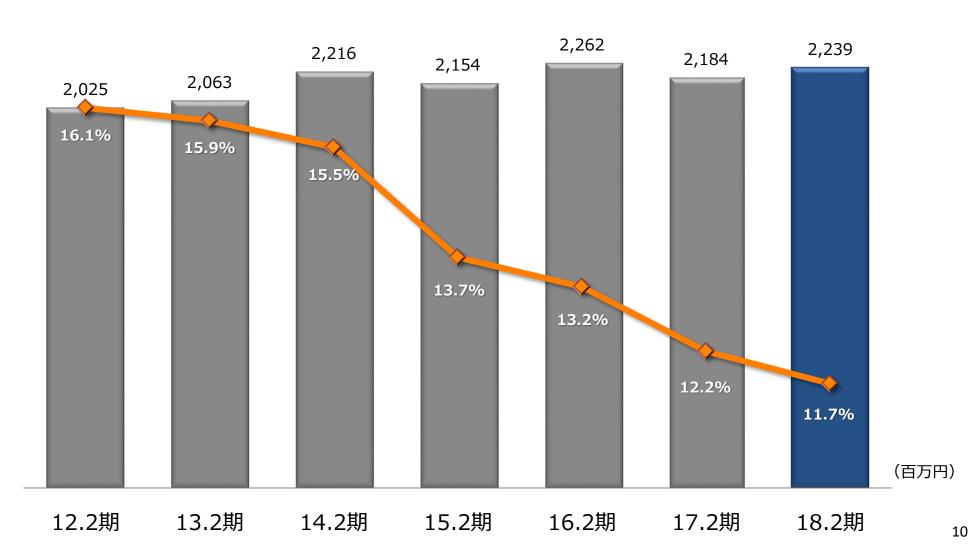
2018年2月期

女子 十日 日日 十六

2018年2月期 「移転増床」「増床」16教室			
大森教室 (東京都)	西新井教室 (東京都)		
武蔵小金井教室 (東京都)	大橋教室 (福岡県)		
溝の口南口教室 (神奈川県)	武蔵小杉教室 (神奈川県)		
千歳烏山教室 (東京都)	市川教室(千葉県)		
吉祥寺駅前教室 (東京都)	豊中教室 (大阪府)		
今福鶴見教室 (大阪府)	日暮里教室 (東京都)		
姪浜教室 (福岡県)	宝塚教室 (兵庫県)		
春日部教室(埼玉県)	横浜西口教室 (神奈川県)		

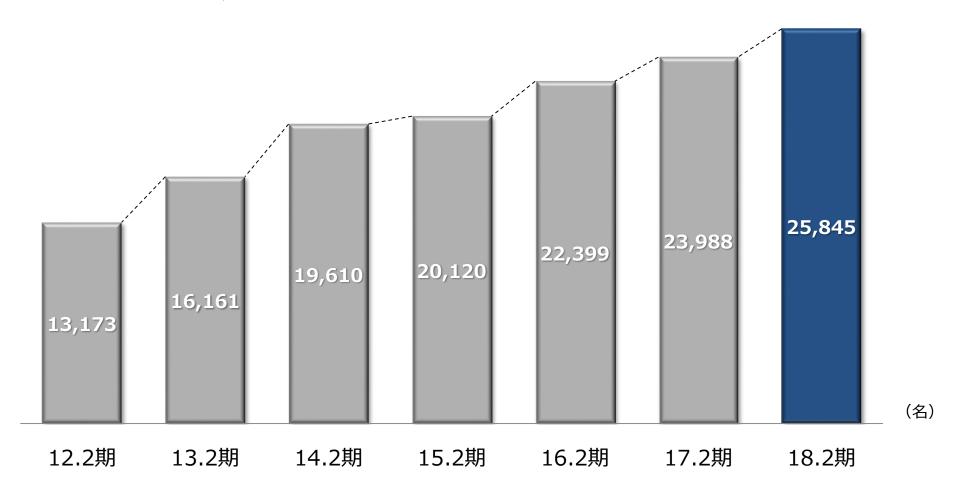
効率的な顧客接点の拡大

【広告宣伝費·売上高広告宣伝費比率推移】

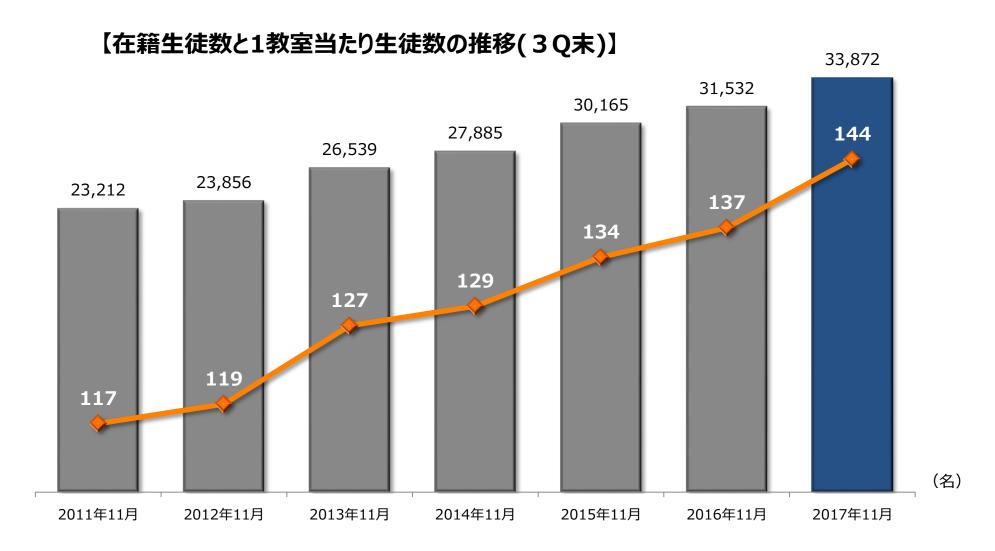


入会者数 過去最高を更新

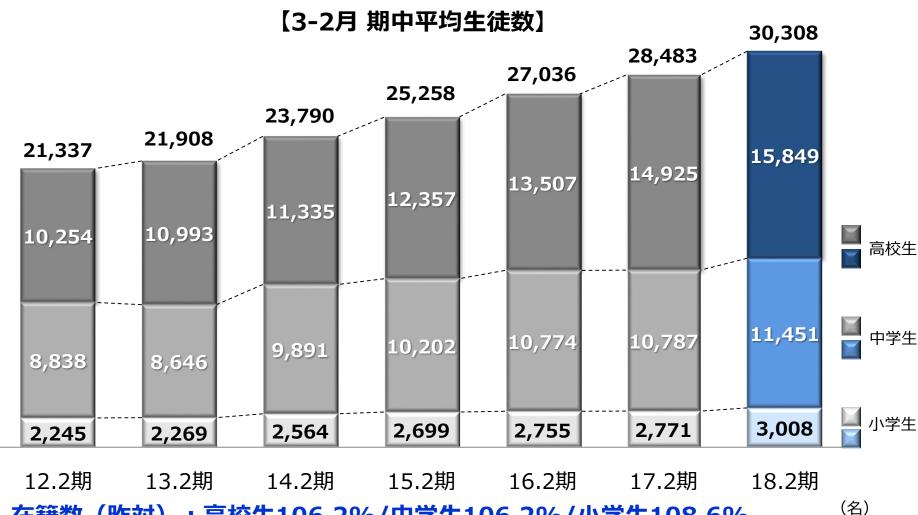
【3-2月入会者数推移】



1教室当たり生徒数は6年で27名増加



在籍生徒数は過去最高を更新



在籍数(昨対): 高校生106.2%/中学生106.2%/小学生108.6%

TO GO FOR THE NEXT

ホスピタリティ経営 2020

(百万円)

	19.2期計画	20.2期計画	21.2期 計 画
売 上 高	19,600	20,400	21,200
営業利益	2,637	2,790	2,875
売 上 高営業利益率	13.5%	13.7%	13.6%

19年2月期業績予想をアップデート

(百万円)

	中計発表時 19.2期 計画	19.2期 予 想	増 減
売 上 高	19,600	19,800	+200
営業利益	2,637	2,700	+63
売 上 高営業利益率	13.5%	13.6%	+0.1%

2019年2月期 持続的成長を見据えた取り組み

株式会社東京個別指導学院 代表取締役社長 齋藤 勝己

9期連続の増収増益を目指します



TO GO FOR THE NEXT

ホスピタリティ経営 2020

ホスピタリティをコアにした人財育成メソッドに 磨きをかけることで持続的な事業成長を実現する

成長 1 戦略

人財育成の体系化

成長 2 戦略

ドミナント出店を継続

成長 3 戦略

新サービス開発

経営基盤の強化・効率化



人財育成のトータルブランディング確立

TEACHERS' SUMMIT

教室長と講師が共にPDCAを回し教室運営を改善。 この年間フローを、「TEACHERS' SUMMIT」と称し、 ブランド浸透を図ります。



TEACHERS' SUMMIT アカデミー

TEACHERS' SUMMIT

実践を通して学ぶ



主体的に学ぶ





TEACHERS' SUMMIT 年間の流れ

9月 1月 5月

3月

TEACHERS' SUMMIT

ベストプラクティス

部地門域

]・個人表彰3代表教室に-

よる発表

計画作成

夏期講習

冬期講習

最終報告会

【地域代表教室の決定】















【計画作成

発表】









【年間計画の進捗共有】

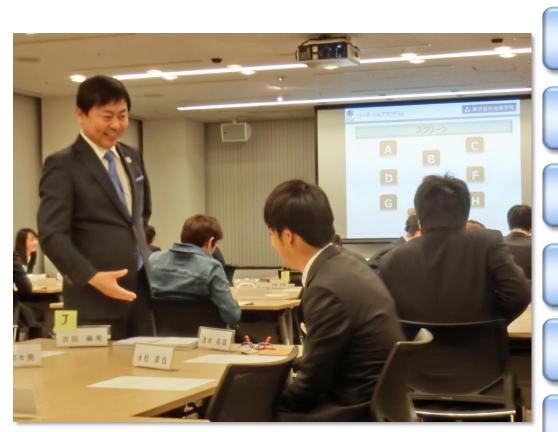
中間報告会

21



TEACHERS' SUMMITアカデミー リーダーシッププログラムの実施

TEACHERS' SUMMIT アカデミー リーダーシップ プログラム



1 リーダシップ・コミュニケーション

2 バックキャスティング思考法

3 コーチング・スキル

4 グリット(やりぬく力)

5 プレゼンテーションスキル

6 卒業プレゼンテーション



働く環境の向上と成長機会の提供により活力創出







※『大学生のアルバイトに関する調査』より抜粋

調査方法:インターネット調査(各項目100点満点にて換算)

調査対象者: 3か月以上継続して勤務している現役学生アルバイト973名

調査実施期間:2018年1月17日~2018年2月16日

調査企画:株式会社oricon ME



期末教室数

2019年2月期は8教室新規開校



230

240

248

2019年2月期 **新規開校教室**

中目黒教室(東京都) 2018年3月

新御徒町教室(東京都) 2018年3月

西船橋教室(千葉県) 2018年3月

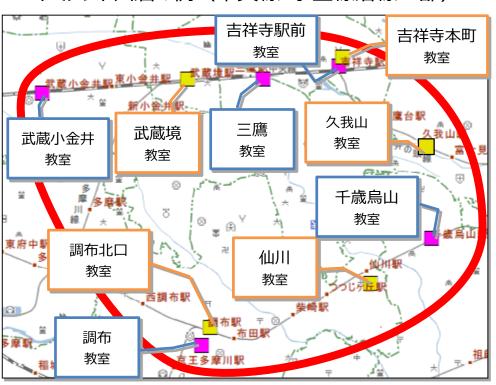
吹田教室(大阪府) 2018年5月予定

さらに、 既存教室の増席や増床、 移転も積極的に推進



毎年8教室を目安に新規ドミナント出店

ドミナント出店の例(中央線・京王線沿線一部)



中央線·京王線一部 **新規開校教室**

吉祥寺本町教室 2015年6月	武蔵境教室 2015年9月	久我山教室 2017年12月		
仙川教室 2015年6月	調布北口教室 2015年10月			

中央線・京王線沿線一部地域の在籍推移



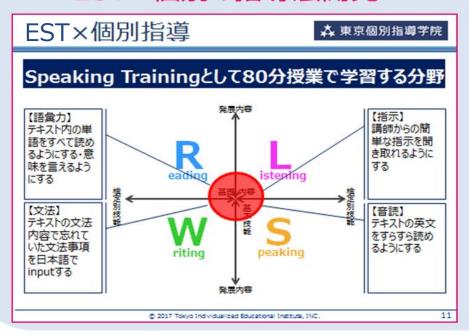
中央線・京王線沿線に集中出店 ⇒約3年間で

生徒数 175%

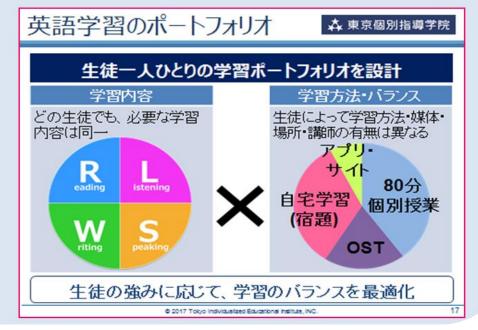


個別指導×英語4技能対策

EST×個別の指導法開発



当社独自の4技能学習ポートフォリオ開発



English Speaking Training for GTEC(HOST)

すべての教室に標準装備 (予定)



プログラミング講座を定期講座へ展開

サイエンス教室 夏のオプション講座 「プログラミング講座」



将来どのような職業にも求められる「プログラミング的思考」を育むことを目的とし、「協働学習」を重視した講座を開講。ご好評につき、定期講座へ展開予定。



OBOGの組織化を促進



共に働く仲間との末永い関係を構築

新たなプラットフォームを機会点とした展開を検討

ご清聴ありがとうございました。



くご注意事項>

本資料には、戦略や見通しなど将来の業績に関する記述が含まれております。これらは現時点における当社の判断に基づくものであり、リスクや不確実性を含んでいます。経営環境の変化など様々な要因により、変更されることがあります。

【IRに関するお問い合わせ先】 財務経理部 IRグループ

